社会資本総合整備計画　　社会資本整備総合交付金

令和06年12月12日

計画の名称	成田市における公共下水道整備		
計画の期間	令和０７年度　～　令和０９年度　(3年間)	重点配分対象の該当	
交付対象	成田市		
計画の目標	公共下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。また、印旛沼をはじめとする公共用水域の水質保全に寄与する。		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	60	A	60	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7当初	R8末	R9末
1	下水道処理人口普及率を、78.6%（R7.4）から79.8%（R10.3）へ増加させる。			
	下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）／行政人口（人）	79%	79%	80%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000617194

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R07	R08	R09	R10	R11	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	成田市	直接	成田市	管渠（汚水）	新設	江川汚水４号支線・枝管整備	L=0.7km、A=3.9ha	成田市	■	■	■			60		―
											小計						60		
											合計						60		

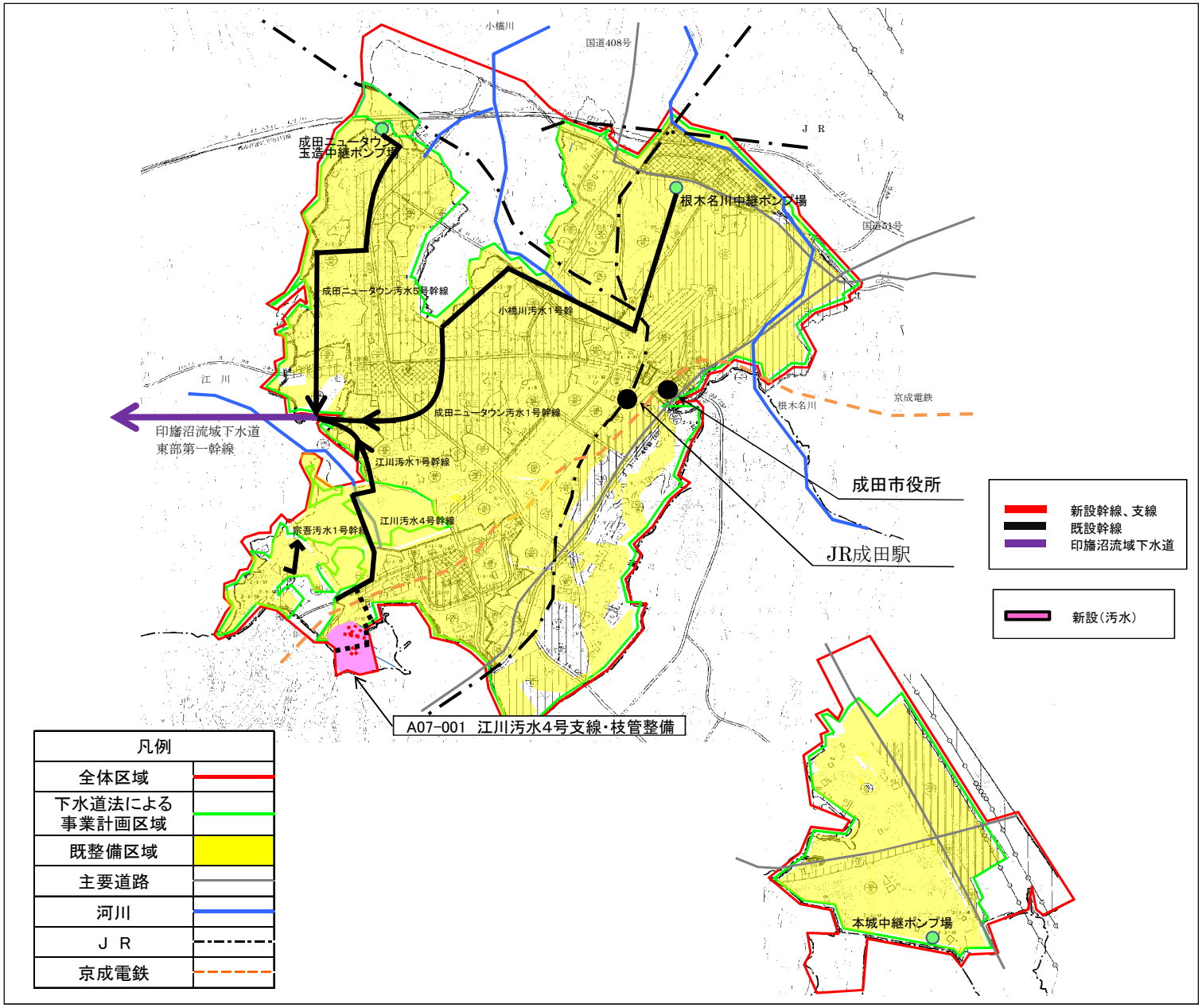
事前評価チェックシート

計画の名称： 成田市における公共下水道整備

事　前　評　価	チェック欄
I.　目標の妥当性 ①上位計画等との整合性（基本方針と適合している。）	○
I.　目標の妥当性 ②地域の課題への対応（水質汚濁防止の主となる対策として、事業を推進している。）	○
II.　計画の効果・効率性 ①整備計画の目標と定量的指標の整合性（計画の目標と計画の成果目標が一致している。）	○
II.　計画の効果・効率性 ②定量的指標の明瞭性（計画の成果目標が広く一般的な用語を用いている。）	○
II.　計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性（計画の目標と交付対象事業の目的が一致している。）	○
II.　計画の効果・効率性 ④事業の効果の見込みの妥当性（交付対象事業と効果促進事業が一体となる事業でかつ、関連効果がある）	○
III. 計画の実現可能性 ①円滑な事業執行の環境（計画内容に関し、近隣住民に対する事前説明が行われ、理解を得ている。）	○
III. 計画の実現可能性 ②地元の機運（公共下水道整備に対する住民の理解及び協力が得られている。）	○

案件番号：0000617194

社会資本整備計画　社会資本整備総合交付金

計画の名称	成田市における公共下水道整備		
計画の期間	令和7年度　～　令和9年度　（3年間）	交付対象	成田市

印旛沼処理区計画図